令和３年度　主な事業

令和3年度に大河津分水通水100周年記念プレ事業が行われます。

心の燕市８つのチャレンジ

- 明るいあいさつをしよう
- はっきりと返事をしよう
- はき物をきちんとそろえよう
- 食事をしっかりとろう
- そうじや手伝いをしよう
- いいところをのばし、注意されたらすなおに聞こう
- あきらめないでねばり強く取り組もう
- お年寄りや目上の人を大事にしよう

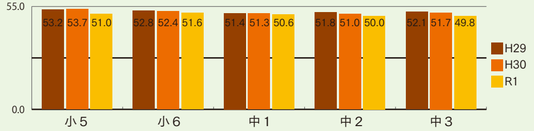
※「心の燕市８つのチャレンジ」は、燕市の子どもたちに受け継いでいきたい思いや願い、育みたい豊かな心情を8つの項目として表したものです。

データでみる燕市の児童生徒のようす

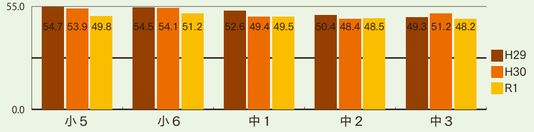
教研式全国標準学力検査【NRT】の結果（偏差値）

※全国平均…50.0

1　国語



2　算数・数学



情報モラル教育

トラブルをおこさない・おこさせない

スマートフォンなどのインターネット接続機器が急速に普及し、便利なツールとして日常生活には欠かせないものとなりました。しかし、便利になった反面、インターネット上での誹謗中傷やインターネット上の犯罪や違法・有害情報の問題の深刻化、インターネット利用の長時間化等が課題となっています。

このような社会の中で、次代を担う子どもたちには、これらを上手く活用する能力が求められています。学校では、情報モラルについて学ぶことを通じて、自ら判断し行動するために必要な資質・能力を育んでいます。トラブルが起こる前に、ご家庭でインターネットやスマートフォンの使い方について子どもと話し合ってください。

○ゲーム、動画、SNS の長時間利用でトラブルや生活リズムに支障が出ないようにルールを作りましょう。
○被害者にも加害者にもならないようにマナーと責任を教えましょう。
○軽い気持ちのネット投稿が将来にわたって影響を与える可能性があることを伝えましょう。

子どもを守るのは「大人の義務」です

新潟県青少年健全育成条例で「フィルタリングは、保護者の責務」と定められています。

相談機関

燕スマイル・サポートステーション
燕市子ども・若者相談支援

ひきこもり、不登校等つらいこと、困っていることがあったら気軽にお電話ください。

☎ 0256－77－8308（直通）　平日　午前 8 時 30 分～午後 5 時 15 分

燕市教育委員会　〒959-0295 新潟県燕市吉田西太田 1934 番地
学校教育課　☎ 0256-77-8191

令和３年度

燕市学校教育のようす

■教育立市宣言（平成 20 年 9 月制定）

（宣言文）

一　すべての子どもが必要な保育や教育を受ける環境づくりに努め、子どもの発達や学びの連続性を大切にし、心身の調和のとれた子どもを育んでいきます。

一　市民と一体となった教育を展開することにより、自分のもてる力を活かそうとする意欲や郷土を愛する心を培い、人間性豊かで生きる力のみなぎる子どもを育てていきます。

一　市民が目指す自己実現に向けて、いつでも、どこでも、だれでもが学ぶことのできる場や機会の整備，充実に努めます。

燕市教育委員会

知

学力向上対策プロジェクト

新潟大学教育学部パートナーシップ

新潟大学教育学部や県立教育センターと連携し、「主体的・対話的で深い学び」を実現するための授業改善に関わる研修等、教職員の指導力向上をサポートします。

授業改善に関わる研修

最新の教育理論や授業実践研修

燕長善タイム

小学校は、集中力や学習意欲の向上を目的に各小学校が工夫して取り組んでいます。

集中してテンポよく答えたり、短時間で解いたりする取組

中学校は、授業の振り返りと家庭学習への接続を目的に各中学校が工夫して取り組んでいます。

一日の学習の振り返り

学校図書館の充実

読書に親しむ子どもを増やすために、学校図書館の充実を図っています。市内の各学年で、読んだ冊数上位者５名に「読書大賞」を授与します。

季節の装飾を作製

本の読み聞かせ

ICT 教育の推進

児童生徒に１人１台タブレットが配置されました。個別の学習やグループでの意見交換・発表などの場面において、ICT を効果的に活用します。

市プログラミング教育プランの実施

タブレットや電子黒板の活用

外国語教育の推進

英語のコミュニケーション能力を高めるレッスンや英検にチャレンジする児童生徒向けの教室など、グローバル社会で活躍する人材を育成します。

Jack＆Betty教室

英語スピーチコンテスト

つばくろロボキッズ教室（小５・小６）

思うように自律型動作ロボットを動かすことができるよう、プログラミングを体験しながら試行錯誤を繰り返すことで、論理的思考力を高めます。

仲間と対話をしながらプログラミングを体験する活動

情報社会の必須スキル『読解力』育成プロジェクト

各教科の学力や学ぶ意欲の土台となる「読解力」を育成するための指導法を研究し、授業改善を行うことにより、児童・生徒の学力向上を図ります。

学校・家庭・地域・行政が連携し、「知」「徳」「体」のバランスがとれた子どもを育成します

知

学ぶ意欲を高め、確かな学力を育みます

- **授業改善**

学校では、基礎的・基本的な知識や技能の習得と思考力、判断力、表現力等を育んでいます。また、主体的に学習に取り組む態度を養い、他者と協働しながら課題を解決し、「学ぶ楽しさ」「分かる喜び」が実感できる授業づくりに全校体制で取り組んでいます。

- **家庭学習の充実**

家庭学習強調週間を実施したり、家庭での学習課題を適切に課したり、発達段階に応じた学習計画の立て方や学び方を促したりするなど、家庭との連携を図りながら、家庭学習の習慣が確立するように努めています。

徳

豊かな心を育みます

- **居心地のよい学校・学級づくり**

認め合い、支え合う人間関係づくり、差別を許さず、自他を大切にする態度や行動力を大切にしています。また、集団の一員として、一人一人が安心して自分の力を発揮できるよう支援しています。さらに、新型コロナウイルス感染症対策を講じながら、異年齢集団による活動の機会を設けるなど、他者と交流する中で児童生徒の自己有用感や規範意識を育んでいます。

- **特別の教科「道徳」の充実**

思いやりをもち、自己や他者にとってよりよい判断ができるように「考え、議論する道徳」の授業を大切にしています。また、自らを振り返って成長を実感したり、これからの課題や目標を見つけたりすることができるように工夫しています。

体

健康でたくましい心身を育みます

- **体力向上**

児童生徒の体力や健康状態等を把握し、児童生徒の実態を踏まえて、それにふさわしい学校の全体計画を作成します。そして、計画的、継続的に指導を行い、基本的な身体能力の育成を図っています。

- **基本的生活習慣の確立**

栄養のバランスや規則正しい食生活、食品の安全性など、食に関する正しい知識と望ましい食習慣を身に付けさせるために、授業や給食の時間に指導に当たっています。

また、家庭との連携を図りながら、基本的な生活習慣の確立のため、起床時刻や就寝時刻などの改善や、メディア機器の適切な使い方の推進に取り組んでいます。

家庭 地域

地域と学校の連携・協働による教育力の向上を図る取組

子どもの豊かな成長を支える「地域に根ざす学校応援団事業」

放課後学習教室の実施

学習ボランティアの充実

読み聞かせを実施

登下校の見守り

環境整備活動を支援

令和３年度より「地域に根ざす学校応援団事業」の仕組みを生かした「コミュニティ・スクール」が小池中学校区をモデル校として始まります。

徳

燕ジュニア検定（小学校）

郷土への愛着と理解を深めるために、毎年 11 月に燕ジュニア検定を実施し、たくさんの子どもたちが参加しています。

めざせ！つばけん博士

つばめキッズファーム事業（小学校）

学校での農業体験を充実させ、農業の楽しさや厳しさ、感動などを味わうことができるようサポートします。

米や野菜の栽培活動

Good Job つばめ推進事業（中学校）

中学生の職場体験をはじめとするキャリア教育を充実させ、社会へ積極的に参画する意識や自分の力で未来を拓いていく力を育みます。

キャリア教育講演会

燕キャプテンミーティング（中学校）

様々な分野のキャプテンから、リーダーとしての心構えを学ぶことを通じて、コミュニケーション能力や課題解決能力を育成します。

先輩や一流指導者による講演会

あすチャレ！スクール

障がい者アスリートからお話を聞いたり、車いすバスケットボールを体験したりします。

車いすに乗ってボールを操作

長善館学習塾（小５・小６）

ビデオ制作などを通じて、自律心や助け合う心、問題解決能力を育みます。

燕市の PR 動画をドローンで撮影

体

体　力　向　上

運動の楽しさや喜びに触れる体育授業の充実を図ったり、用具や場を工夫したりして学習します。

練習の場や段階を工夫した運動の取組

ヘキサスロンの実践

食　育

食に対する正しい知識と望ましい食習慣を身に付けることができるように取り組みます。

食生活改善推進委員からの指導

食育指導

つばくろいきいきスポーツクラブ

部活動以外にも体力や技術の向上を目指したい生徒のために市独自の活動の場を設けています。令和３年度は、陸上競技、バレーボール、水泳、バスケットボール、軟式野球を設置しています。

学校部活動のない日に行う地域人材を活用した市独自の取組